

# なごみ

nagomi



JA愛知厚生連  
江南厚生病院

Vol.46

2019.7

## 病院理念

- 一．私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 一．私たちは患者さんの安心と信頼を得るように努力します
- 一．私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します



愛知北農協による朝市  
(病院正面玄関前 毎週火曜日)

コラム

## 1. 口腔がんを早期発見するためには？ 2. 口腔ケアについて

### トピックス

新人教育マウスケア  
エキスパートナース育成研修  
認知症に関して知ってほしいこと  
部署紹介～ベッドセンター・洗濯室～  
保険外併用療養費について

### イベント紹介

院内コンサート

### お知らせ

第8回食育を考えるワークショップ江南  
公開医療福祉講座／がんサロン「にじの会」のご案内  
保険証の確認について／面会時間のご案内／診療日カレンダー

# 口腔がんを 早期発見するためには？



歯科口腔外科代表部長 安井 昭夫

口腔がんとは、お口に発生するがんの総称で、部位により舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、口蓋がん、口底がん、口唇がんと呼ばれます。そのうち舌がんが最も多く発生し、口腔がん全体の約60～70%を占めています。口腔がんにおいても、早期発見と早期治療がとても重要になります。

口腔・咽頭がんを合わせた死者数を1990年と2017年で比較すると、2,607人から7,454人と約3倍に急増しています（国立がんセンターのがん情報サービスによる）。しかし、世界的傾向をみると、アメリカ、イギリスなどの先進諸国では口腔がんによる死亡率は減少傾向を示しています。それは、口腔がん治療が日本より優れているからではなく、「口腔がん検診」の普及が功を奏した結果だといわれています。口腔がんのうち、2cm以下のものを早期がんといいますが、国内では早期がんで見られる確率は2割以下と報告されていて、早期発見と早期治療が遅れているのが現状です。

口腔がんは自覚症状が少なく、ご本人が口内炎だと思ってしまい、医療機関への受診が遅れてがんが進行する例も多くみられます。しかし、口腔がんは直接肉眼で観察でき、手指で触診できるのが大きな特徴でもあります。早期の口腔がんでは痛みや出血がなく、白い病変あるいは赤い病変として認められ、硬いしこりが触れることもあります。通常口腔がんになるまでには5年～10年ほどかかりますので、かかりつけ歯科医院にて口腔粘膜を含めた歯科検診を最低でも年1回受けていただくと、その際に発見される確率も上がることが期待されます。医療機関への受診が遅れますと、口腔がんが進行し、手術後に発音や嚥下（のみこむこと）などの機能障害が残ることもあります。しかし、早期口腔がんでは5年生存率も90%以上と良好で、治療効果の大きい病気でもあります。口内



炎が2週間以上経っても治らない場合、できるだけ早くかかりつけ歯科医院を受診し、必要があれば歯科口腔外科を紹介してもらうこと（病理組織検査により早期診断ができます）をお勧めします。

## 口腔ケアについて

最近、口腔ケアってよく耳にしませんか？

口腔ケアとは、寝たきりの人に行われるケアだと思いませんか？そうではありません。口腔ケアは、すべての人が対象となります。

口腔ケアには「セルフケア」と「プロフェッショナルケア」があり、セルフケアは自分自身で歯ブラシなどを使用し口腔内を清潔に保つことです。一方プロフェッショナルケアは、歯科医院にて歯科医師や歯科衛生士などの専門家が行うケアとアドバイスのことをいいます。また、年齢を重ねると体には様々な変化が現れますが、口の中も例外ではありません。唾液の分泌量が低下し細菌が繁殖しやすい状態になって、虫歯や歯周病になりやすくなったり、噛む力の低下やお薬の影響などに



よって、口腔乾燥（ドライマウス）や舌の表面に細菌が付着し味覚が変化したりすることもあります。お口の中を清潔に保つために、日頃からの自分自身のケアとかかりつけ歯科医院の受診をおすすめします。いつまでも、口から美味しく食事し、体だけでなく心の健康も保ちましょう!!



## 病気の発症や合併症を予防するための口腔ケアについて

### ～当院における新人看護職員研修の実際～

口腔ケアとは、口の中だけでなく体全体の健康を維持するために必要なケアです。口腔ケアを行うと、唾液の分泌を促進し粘膜保護されることによる虫歯予防、歯周病予防だけでなく、認知症の予防や摂食機能障害の予防、誤嚥性肺炎や、手術後合併症の予防にもなり早期回復につながります。

当院では、4月に入職した新人看護職員に対して様々な看護技術習得のための研修を行っています。口腔ケアについても大切なケアの一つとして4月に研修会を行いました。口腔ケアチェックシート（お口の中の状態を評価するもの）や物品の使用方法について学び、義歯の取り扱いや、口腔内の清掃方法についても学習しました。口腔内は光が入りにくく、視野が確保しにくい場所のため、粘膜を傷つけないように汚れを除去し、唾液や汚れを誤嚥しないように注意します。

また、苦痛の訴えが困難な患者さんや、口腔内を触ることに対して恐怖心がある患者さんもいらっしゃるため、個別性に合わせたケア方法を学びました。その後、現場で技術チェックを受け、適宜、指導者のチェックもうけながら安全な看護の実践に臨んでいます。



## 「エキスパートナース育成研修」を地域の他病院へ開放

当院では、各分野の認定・専門看護師が主催する「エキスパートナース育成研修」を行っています。この研修は各分野での系統的教育を受けることで、専門的知識・技術の習得、ケアの質の向上と拡大を目的としています。開催している分野は、がん化学療法、がん性疼痛、感染管理、救急看護、慢性心不全看護、皮膚・排泄ケア、周術期看護、小児救急看護です。

これまでは、当院看護師、愛知県厚生連看護師を対象に開催していましたが、平成29年度より尾張北部医療圏に属する病院看護師の方とも一緒にこの地域全体のケアの質の向上を目指したいと考え、募集を開始しました。

初年度となる平成29年度は6病院26名、平成30年度は6病院16名の方がともに学びました。参加病院は、千秋病院、尾洲病院、総合犬山中央病院、小牧市民病院、小牧第一病院、布袋病院、さくら総合病院、佐藤病院です。また参加者からは「月に1回、1時間の講義でしたが、充実した研修でした。他病院と交流が図れたことは大変良かったと思います。」「途中のテストや事例の取り組みがある事に最初は戸惑いましたが、それをとおして自分の取り組むべき課題が明確になった気がします。後輩達にも参加を勧め、学んでいってほしいと思います。」「今後は院内の委員会や研修、部署への伝達講習を行うことで、今回学んだことをみんなに伝達していけたらいいと考えます。」などの感想が寄せられています。

地域のみなさんが住み慣れた地元で安心して医療を受けられるよう、地域全体でより良い看護の提供ができるよう努めていきたいと思っています。

## 認知症に関して知ってほしいこと ～大丈夫、みんなで支える認知症～



認知症初期集中支援チーム（以下集中チーム）と認知症地域支援推進員（以下推進員）が江南市の地域包括支援センターに設置されて1年が経ちました。集中チームはおよそ半年間、医療・福祉職のチーム員が、認知症の方とその家族の相談支援を行います。推進員は、認知症に関する個別相談や、地域や関係機関のネットワークづくり等を行っています。

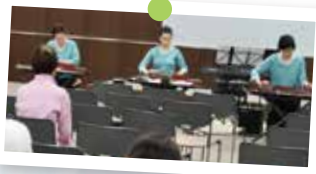
平成30年度の集中チームへの相談件数は、中部地区で11件（市全体で34件）、推進員への個別相談件数は中部地区で31件でした。個別相談については、推進員以外の職員も受理しており、かなりの数にのびります。「認知症になっても地域で暮らしつつけるまちづくり」をみなさんといっしょに考えていきたいと思っています。明日は我が身。まずは認知症の正しい知識を持つところから、取り組んでみませんか？認知症の理解とその対応方法を学ぶ「認知症サポーター養成講座」も順次希望団体に実施しています。お申し込みは江南市役所高齢者生きがい課、もしくはお近くの地域包括支援センターまで！

江南中部地域包括支援センター（直通：51-3322）

## 院内コンサート Concert

毎月1回、13:30～ 2階の講堂で色々なジャンルのイベントを開催しています。入場無料ですので、お時間がある方は是非お越しください。

4月17日  
(水)



琴楽

5月14日  
(火)



Mrs.ティンカーBell

5月15日  
(水)



ポーニ・アミーチ

## ベッドセンター・洗濯室の紹介

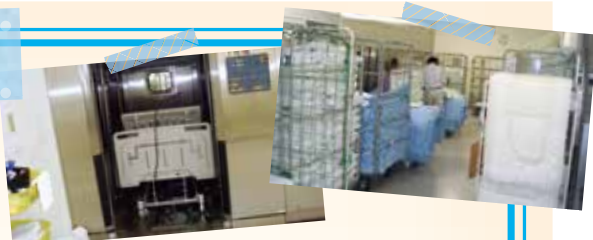
ベッドセンター・洗濯室は、病院内で使用するベッド・バスタオル・タオル・検査着等の洗浄、寝具類の管理、職員ユニフォーム管理を行っています。

病室で使用しているベッドは、退院時にベッドセンターにある専用の機械（車の自動洗車機をイメージしてください）で洗浄を行っております。加えて新生児用ベッドは使用される度に4時間程かけて機械で消毒します。土日は退院される患者さんが多いので、週の初めには室内がベッドで一杯になることもあります。

使用された布団・枕・シーツなどの寝具類や職員ユニフォームは、回収し専用置場にて仕分けを行い、外部洗濯委託業者に出しています。その中で、血液等で汚染された寝具類に関しては、他の物とは別に、洗濯室の洗濯機・乾燥機で一次処理(高温洗浄から乾燥)した後、仕分けを行い外部洗濯委託業者に出しています。洗濯されて戻ってきた布団、枕はカバーを掛けて保管後、シーツとセットにして病棟に届けます。また洗濯から戻ってきたユニフォームは、部署ごとに仕分けをし、各部署に届けています。

その他、洗濯室にはコインランドリーにあるような洗濯機・乾燥機が各3台あり、外部洗濯委託とは別に各部署から出される湯たんぽのカバー・クッションカバー・検査着等を、院内で高温洗浄（熱に弱い物は水洗後、薬品消毒）し、それぞれの部署に届けます。曜日によってはフル回転することも珍しくありません。5月頃から夏場にかけての時期は、乾燥機からの放熱で部屋中がドライサウナ状態となり、流れる汗を拭いながら仕事をしています。

ベッドセンター・洗濯室では病院内の衛生面で大事な役割を担う部門の一つとしての自覚を持ち、日々の業務に一生懸命取り組んでいます。



## 初診時の保険外併用療養費について

### ○保険外併用療養費とは

厚生労働省より地域の医療機関との役割分担と連携を進めるため、200床以上の病院に対して定められた制度であり、他の医療機関から紹介状がなく初診で受診した場合に通常の医療費の他に病院が定めた金額を患者さんへ徴収できる費用のことです。当院では5,400円(税込)をお支払いいただいております。

### ○初診の方とは

- ・ 江南厚生病院をはじめて受診する場合
- ・ 以前当院で受診したことがあるが、すでに治療期間が終了(治癒した)後に再び江南厚生病院に受診される場合
- ・ 江南厚生病院には受診しているが、江南厚生病院の歯科口腔外科に初めて受診する場合
- ・ いずれの診療科にも過去6ヶ月以上受診されていない場合
- ・ 任意に診療を中止し、6ヶ月以上経過後、改めて受診される場合

ただし、他院からの紹介状をご持参されている方、救急車により来院された方、または主治医の指示により受診期間が6ヶ月以上経過した方はこの限りではありません。

### ○地域の医療機関との連携について

当院では地域の医療機関と連携し、それぞれの役割と機能分担を推進して地域医療を守っています。患者さんにはまずは「かかりつけ医」に受診をしていただき、必要に応じて当院に紹介していただくことでそれぞれの役割を發揮することができます。「かかりつけ医」からの紹介状がないと保険外併用療養費として初診の際に5,400円(税込)が必要となります。

以上のことをご理解のうえ受診をしていただくようお願いいたします。何かご不明な点がございましたら、各外来受付にお尋ねください。



主催：愛知県厚生連江南厚生病院

# 第8回 食育を考えるワークショップ・江南

参加費：無料  
(事前登録不要)

**日時** 令和元年9月7日(土)  
14時30分～16時30分

**会場** 江南厚生病院2F講堂  
愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL (0587) 51-3333

第1部：地域における食育活動報告 第2部：特別講演「“長寿菌”がいのちを守る！  
～健康長寿100歳をめざして～」



(講師) べんの よしみ先生

東京農工大学大学院を経て、理化学研究所に入所。2003同所バイオリソースセンター微生物材料開発室室長。2009年より現職。専門は腸内環境学、微生物分類学。DNA解析により、新たな腸内細菌を発見し続けている。『100歳まで元気な人は何を食べているのか』(三笠書房)、『大便革命』(幻冬舎新書) など多数。

お問い合わせ先・・・江南厚生病院栄養科 TEL (0587) 51-3333 (代表)

申し込み不要  
参加費無料

## 2019 公開医療福祉講座

■ 場所：江南厚生病院 2階講堂  
■ 時間：13:30～14:30 (受付13:00～)

お問い合わせは・・・江南厚生病院  
「患者相談支援センター」堀田・梶原  
TEL 0587-51-3310 (直通)

### ■ 日程と内容

7月25日(木)	病院のかり方～知っておくとよい基礎知識～	地域医療福祉連携室 室長 野田智子
8月 5日(月)	緩和ケアとは何か	緩和ケア病棟 医長 永縄由美子
9月25日(水)	放射線ってどんなもの!?～放射線検査でわかること～	放射線技術科 課長 横山崇作
10月10日(木)	乳がんの最新情報と検診のススメ	乳腺内分泌外科部長 飛永純一 看護係長 渡辺妙
11月18日(月)	冬の乾燥肌起こりやすい皮膚のトラブルを防ぐスキンケア	皮膚・排泄ケア 認定看護師 磯澤

仲間やがん詳しいスタッフと不安や悩みを語り合いませんか？

## 2019年度 がんサロン「にじの会」のご案内

参加費  
無料

- 対象 **がんを患っている患者さん  
あるいは、そのご家族**
- 内容 10:00～10:30 プチ講座  
(2か月毎に内容を変更します)  
10:30～11:30 参加者同士の交流
- 場所 **外来2階 多目的室**  
※外来用エレベーター前
- 参加方法 **自由参加(予約不要)**

日程とプチ講座のテーマ

日時	プチ講座：テーマ(仮)	担当
7/2(火)	がん免疫療法について	薬剤師
8/3(土)、9/3(火)	がん治療・療養中の食事と栄養について	管理栄養士
10/5(土)、11/5(火)	放射線治療の効果について	放射線技師

<お問い合わせ先> 患者相談支援センター：がん相談 TEL (0587) 51-3346 FAX (0587) 51-3317  
E-メール: gansodan@konan.jaaikosei.or.jp

### ● 保険証の確認について

当院では毎月一度保険証の確認を行っています。外来受診の際は各外来受付か新患受付へ、入院中の方はスタッフステーションに保険証をご提示ください。なお、氏名、住所、電話番号等の変更があった場合もご提示をお願いいたします。

### ● 面会時間のご案内

平 日	土・日曜日・祝日
15:00～20:00	13:00～20:00

※多人数室の面会は、同室の患者さんの迷惑にならないように談話コーナーなどをご利用ください。

※患者さんの安静は治療上大切です。容体によっては面会をお断りする場合があります。

## 2019年(令和元年) 診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です) ■ 午後休診

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

発行日/令和元年7月1日

発行/JA愛知県厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL (0587) 51-3333 FAX (0587) 51-3300